

盛岡みたけ支援学校奥中山校

研究テーマ

「児童生徒の主体的な学びを育てる授業づくり」
～新学習指導要領に基づいた年間指導計画の見直し
と個別の指導計画のつながりの整理～

(2年次研究の1年目)

1 全体研究

(1) 研究主題について

本校の教育目標は、「一人一人が輝く存在として、主体的に生きられるよう社会的自立を支援する」であり、その目標達成のための重点の一つとして、児童生徒の主体性を掲げている。これまでの研究においても、児童生徒一人一人の課題に迫った実践や主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくりに取り組んできた。しかしながら、新学習指導要領で述べられている「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点による目標を設定した授業づくりや、学習内容と育成すべき資質・能力の関係について整理することが課題として挙げられた。

そこで本研究では、新学習指導要領に示されている育成すべき資質・能力について再確認し、年間指導計画を見直すとともに、個別の指導計画とのつながりを整理し、それらと関連付けた授業展開を図ることにより、児童生徒の主体的な学びの育成に結び付けたい。

(2) 研究の目的

育成を目指す資質・能力である「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱を踏まえた年間指導計画及び個別の指導計画と関連付けた授業づくりを通して、児童生徒の主体的な学びの育成に資する。

(3) 研究の方法(内容)

- ①新学習指導要領及び育成すべき資質・能力について理解する。
- ②年間指導計画を見直し、整理する。

③授業実践を通して、整理した年間指導計画及び個別の指導計画について検証する。

④授業実践で得た成果と課題から、年間指導計画及び個別の指導計画について再度見直し、修正する。

(4) 研究の実際

①校内研修(講師:佐藤副校長)

ア 学習指導要領における各教科のねらいと学習指導案の書き方について

イ 年間指導計画及び個別の指導計画の作成と評価について

②小学部の実践

ア 生活単元学習の年間指導計画の見直しと整理

イ 研究授業(全校授業研究会)

単元名:「手づくりガチャポンショップで遊ぼう」

対象:6年生 3名

③中学部の実践

ア 生活単元学習と作業学習の年間指導計画の見直しと整理

(5) 研究のまとめ

今年度は、各教科等を合わせた指導である「生活単元学習」と「作業学習」に焦点をあて、年間指導計画を見直し、作成することができた。また、各教科との関連を明確にした目標を設定し、授業展開することの重要性を再認識することができた。今後は、作成した年間指導計画が内容のまとまりを網羅しているか、系統性をもっているか、更に見直し、修正していくことが必要である。

2 講演会

演題:「楽しく生き生きと子どもたちの力を伸ばす認知トレーニング」

講師:心理臨床オフィス こもれば 主宰

阿部 千賀子 氏

期日:令和4年7月28日(木)

参加者:17名